

# 令和5年度 第1回地域家庭教育推進会津ブロック会議

1 開催日 令和5年6月16日(金) 13:30~16:10

2 会場 道の駅あいづ 湯川・会津坂下 会議室

3 出席者(敬称略)

|        |  |
|--------|--|
| 鶴見 常夫  | 総務省福島行政監視行政相談センター行政相談委員                |
| 張崎 貴裕  | 会津若松市父母と教師の会連合会会長                      |
| 鈴木 陽介  | 北会津地区PTA連絡協議会会長                        |
| 渡邊 大輔  | 耶麻地区小中学校PTA連絡協議会会長                     |
| 川島 茂宏  | 両沼地区PTA連絡協議会会長                         |
| 鈴木 基之  | 北会津小中学校長連絡協議会会長                        |
| 佐藤 直子  | 学校保健会北会津支部養護教諭部会長                      |
| 秋山 理恵  | 秋山ユアビス建設取締役                            |
| 佐賀加代子  | 猪苗代町教育委員会生涯学習課社会教育指導員                  |
| 長谷川あずさ | 会津保健福祉事務所保健福祉課保健技師                     |
| 宮盛 達雄  | 喜多方市岩月公民館社会教育指導員<br>会津地区社会教育指導員連絡協議会会長 |
| 増子 恵二  | 福島県家庭教育インストラクター会津さざなみの会会長              |
| 紫藤眞理子  | 西会津町教育相談員兼家庭教育コーディネーター                 |
| 星 佳子   | 西会津町家庭教育支援員                            |
| 田中 明子  | あいづCAP代表                               |
| ※(事務局) | 会津教育事務所 5名                             |

4 開催趣旨について

この会議は、会津地域の家庭教育の現状と課題を把握し、課題解決に向けた実践活動を推進するため、各郡市PTA連合会・学校代表・企業代表・地域代表による協議を行うものです。

一昨年度から、会津地区の不登校増加傾向という課題を受けて、不登校支援をテーマに話し合いを進めています。

今年度は、不登校未然防止とその対応のための資料としてリーフレット及びホームページ版(詳細版)作成し広く発信することにより、活用を呼びかけてまいります。

5 協議内容について

(1) 家庭教育リーフレット及びHP版について、修正点の確認と内容の承認

- ・ 言葉や表現について一部修正

⇒ 承認

## (2) 今後の流れについて

- ・ 事務局説明
  - ア 連絡先や転載資料等、掲載予定の関係機関へ許可を確認
  - イ 発信方法は、各学校等へ電子データを送り印刷・配布、併せてHPにも掲載

## (3) グループ協議（今後の効果的な活用について）

### 【1班】

- ・ スーパーマーケット、コンビニエンスストア等にも掲示してもらえないか。
- ・ 家庭教育応援企業にも送付し掲示してもらう。

### 【2班】

- ・ リーフレットは、会津教育事務所からの「通知」として送付したらどうか。
- ・ 小児科のように子どもと親が出入りする場所にもリーフレットを置いてはどうか。
- ・ 支援のネットワークの最初の窓口は学校である。対応に差が出ないように、学校全体として取り組んでいくように伝えるとよいのではないか。
- ・ 学校の就学時健康診断時に、リーフレットを活用していきたい。

### 【3班】

- ・ 内容としても良いリーフレットができたので長く活用してほしい。そのためにも今後もアップデートするべきである。
- ・ だれがどのように活用していくのが効果的なのかを今後も考えていきたい。



（グループ協議の様子）

## (4) まとめ（鶴見常夫 委員長）

- ・ 3年次計画で進めてきた不登校支援のリーフレット及びHP版の内容について、委員から承認を得られた。
- ・ リーフレットに掲載される各機関の受け入れ体制（相談先の共有）が大切である。
- ・ 今後もリーフレットの内容をアップデートし、活用方法について話し合いを継続していく必要がある。

## 6 本会議の成果と課題について

### 〈成 果〉

- 新規の委員と継続の委員がペアになる席順により、協議をスムーズに進めることができた。
- グループ協議では、それぞれの立場から家庭教育リーフレットの効果的な活用について活発な意見が出され、深い話し合いができた。
- 3年次計画で進めてきたリーフレット等について承認されたので、今後は発信・啓発に向けて努めたい。

### 〈課 題〉

- 出来上がったリーフレットをブラッシュアップしていく必要がある。
- 作成したリーフレット等の有効活用が図られるよう、今後も活用について調査を継続していく必要がある。